

# 協創シンポジウム

～ プログラム ～

- 1 シンポジウム開催にあたって  
足立区長 近藤やよい
- 2 基調講演  
「協創力によるイノベーション」  
㈱伊藤園常務執行役員CSR推進部長  
笹谷秀光 氏  
  
( 休 憩 )
- 3 パネルディスカッション



平成29年1月28日

# ■これまでの「協働」の考え方

当初目標  
20XX年時点

協働のネットワークが  
拡大再生産・自己増殖

成熟活性型の  
協働社会・あだち

● 「協働」の  
質的深化

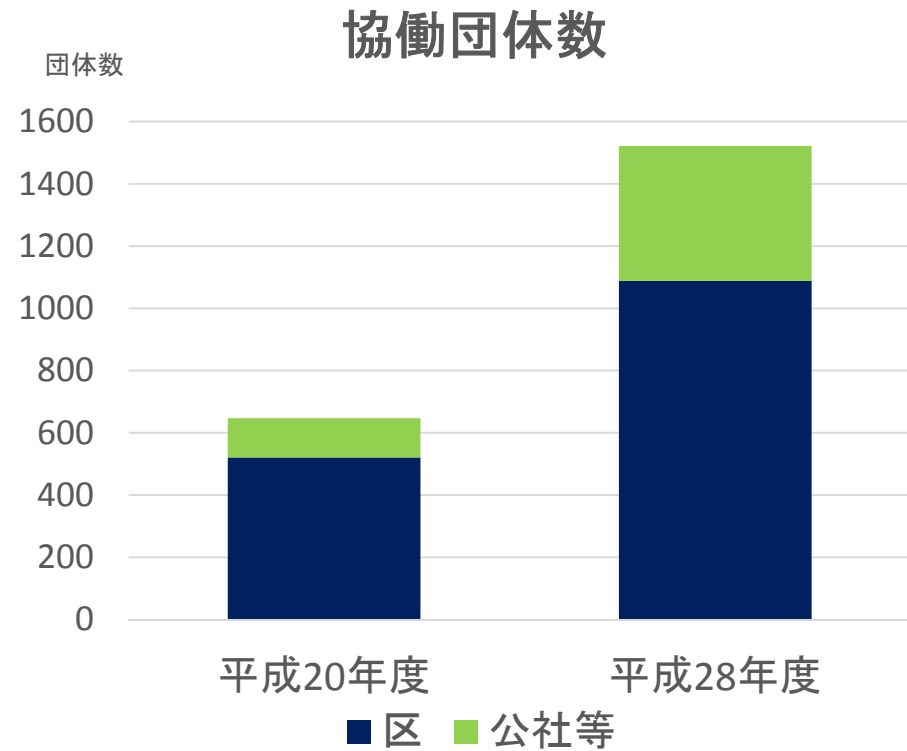
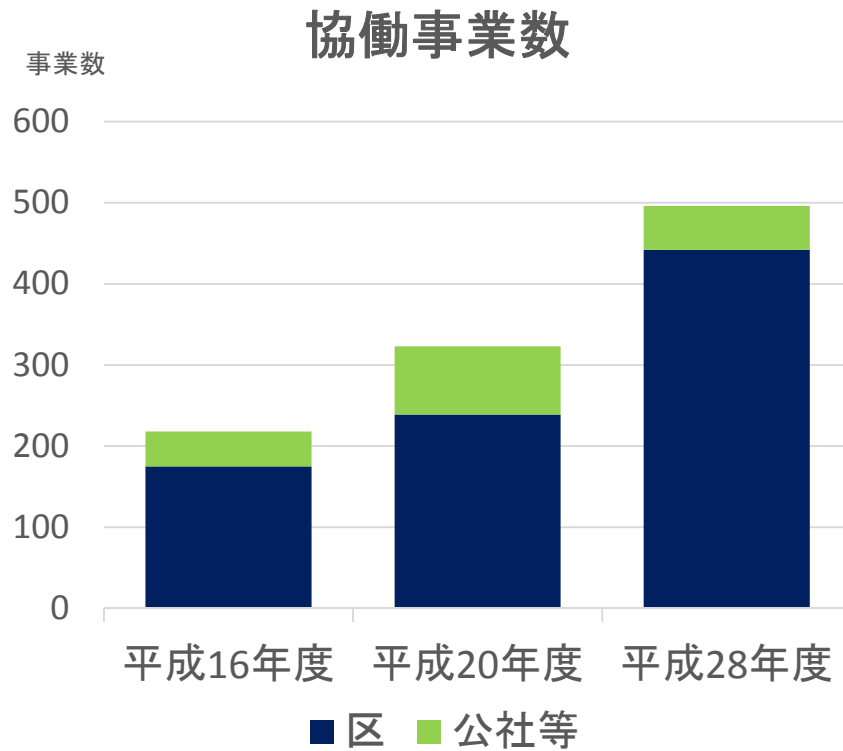
前基本構想  
2005年(H17)時点

飛躍期の入口に立つ  
協働社会・足立

● 「協働」の  
量的拡大

# ■「協働」の量・・・倍増

## 協働事業及び相手方の推移



◆過去と比較して、協働事業数、および協働団体数が増加している

# ■「協働」の質・・・道半ば

## 現 状

- 複雑化・困難化する地域の課題解決の担い手が固定化している
- 情報提供が行政からのものが主であり、一方通行であった
- 民間同士の情報共有が不十分であった
- 多様な主体がつながり、自発的な活動を活発に展開するための場の設定が不十分であった

## ■現在の「協働」のつながり



## ■課題解決の方向性

◆変化し続ける社会や課題に対応できるような  
「活力」と「進化」が必要

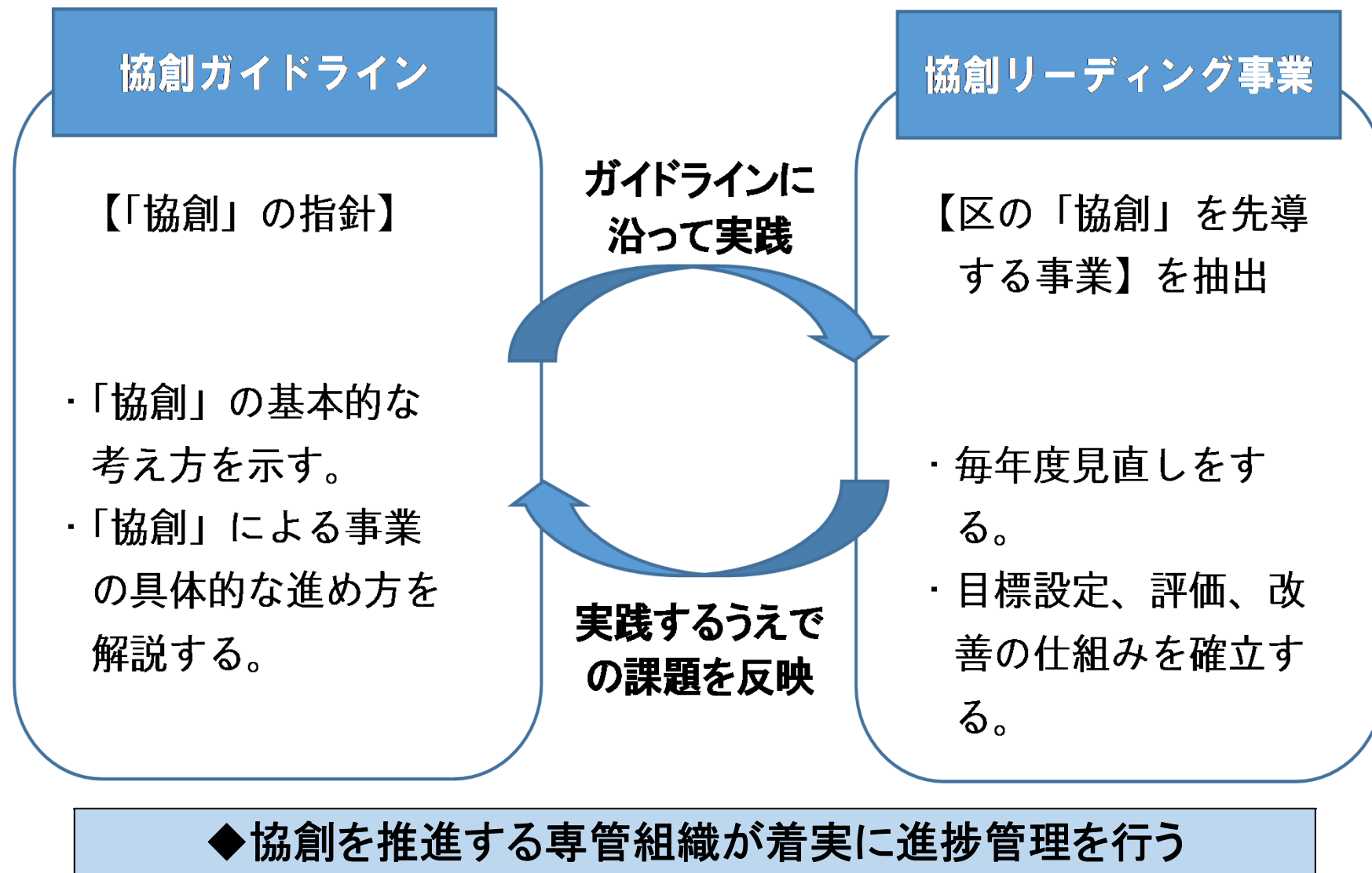
区民と行政がともに挑み、  
解決していく【仕組み】を構築

協創

## ■協創を推進するために(1)



## ■協創を推進するために(2)





# ■ 足立区のあるべき姿

**協創力**でつくる  
活力にあふれ  
進化し続ける  
ひと・まち **足立**

□協創の本質が理解され、各主体がプラットフォームに積極的に参画している



□「協働」では行き届かなかった地域課題の解決や新たな魅力を創出している